

2022年度 日本工学院専門学校											
情報ビジネス科											
ファイナンシャルプランニング 1											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	選択	種別	講義	時間数	45	単位	3
担当教員	兒玉 奉恵			実務経験	有	職種	会計事務所				
担当教員紹介											
国内の会計事務所で実務を積む。簿記の最上位資格を所持。 その後、イベント会社の海外事業部で実務を積みあげる。 その後、専門学校の教員へ転職し、現在は実務経験を活かした専門科目を担当する。											
授業概要											
生活する上で総合的な資金計画を立て、経済的な面から資金運用することを「ファイナンシャル・プランニング」という。ファイナンシャル・プランニングには、生活にかかわる金融、税制、不動産、住宅ローン、保険、教育資金、年金制度など幅広い知識が必要になる。社会人として資金運用の在り方、リスク、方法を知ること大切なことである。											
到達目標											
生活する上で必要なお金（ライフプランニングと資金計画、金融資産運用、タックスプランニング、リスク管理、不動産、相続・事業承継）に関する基礎知識を理解する。											
授業方法											
ライフプランニングと資金計画、金融資産運用、タックスプランニング、リスク管理、不動産、相続・事業承継について、より具体的な事例を交えて、説明する。また、授業の中で課題を行うことでワークを行いながら理解を深める。											
成績評価方法											
試験・課題	90%	試験と課題を総合的に評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
この授業では、各項目の説明した後、課題に取り組む。 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗により授業内容が前後する場合もある。開講時間に変更になる場合もある。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション 授業概要、目的、評価方法を理解できる										
第2回	ライフプランニング 人生におけるお金の動きを理解できる										
第3回	社会保険 社会保険を理解できる										
第4回	年金について 年金についてを理解できる										
第5回	税金・カード 税金・カードを理解できる										

2022年度 日本工学院専門学校	
情報ビジネス科	
ファイナンシャルプランニング1	
第6回	保険の基礎・生命保険 保険の基礎・生命保険を理解できる
第7回	損害保険・第三の保険 損害保険・第三の保険を理解できる
第8回	演習課題（1） 自分たちで保険を選べる
第9回	金融・経済の基本 金融・経済の基本を理解できる
第10回	債券・株式・投資信託 債券・株式・投資信託を理解できる
第11回	その他の金融商品 その他の金融商品を理解できる
第12回	演習課題（2） 自分で金融商品を作れる
第13回	「お金の循環」について 「お金の循環」についてを理解できる
第14回	タックスプランニング タックスプランニングを理解できる
第15回	まとめ これまでの授業の振り返り